

# 市民福社会館改修工事設計図

## (衛生設備工事)

### 4 階

図面リスト

図番	図面名称	縮尺
—	表紙・図面リスト	—
W-1	特記仕様書(1)	—
2	特記仕様書(2)	—
3	付近見取図 配置図凡例	1/300
4	4階平面図(改修後)	1/100
5	4階平面図(改修前)	1/100



東居福補全館改修工事（衛生設備工事）

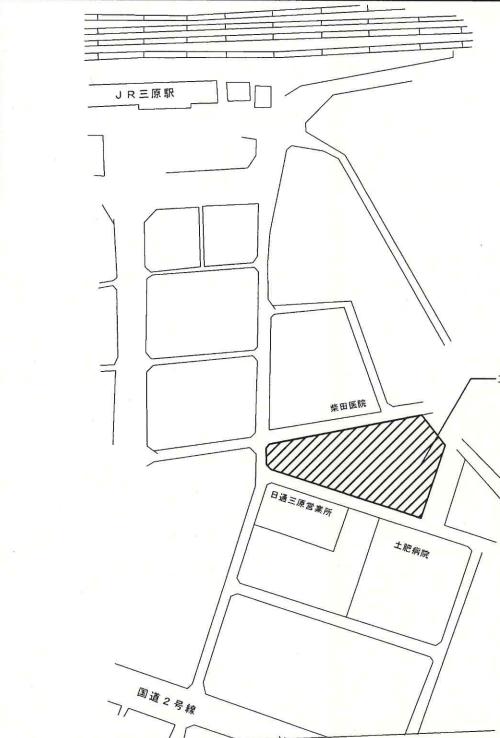
四

画面名称：特征化搜索（二）

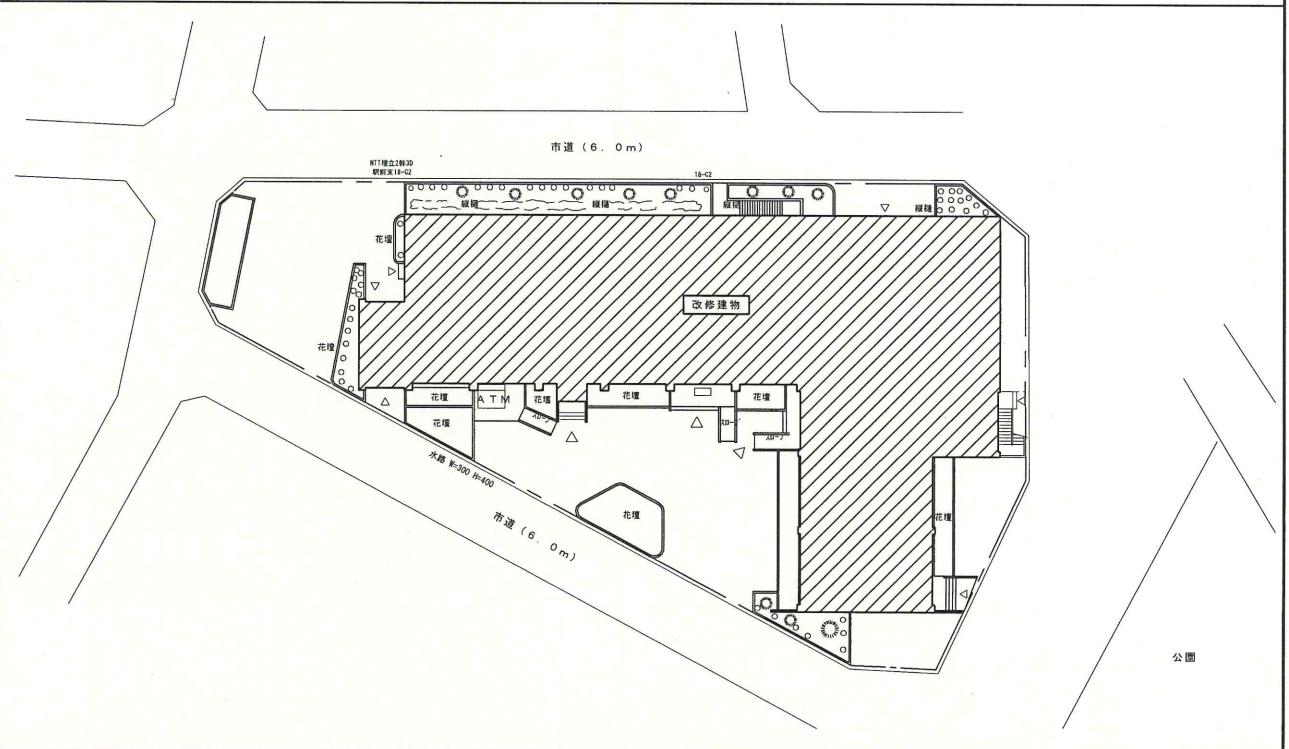
SCOTT

www.nature.com/scientificreports/

付近見取図



配 置 図 1/300



凡 例

記 号	名 称	管 球	規 格	備 考
—	給 水 管	硬質塩化ビニルライニング鋼管 SGP-VA	JWWA K 116	握手は、管球コア内蔵握手とする。
—	汚 水 管	硬質塩化ビニル管 VP	JIS K 6741	

保 温 仕 様

区 分	施工箇所	保温種別
給 水 管	天 井 内	c (口) V
排 水 管	屋 内 露 出	a (口) V
汚 水 管	機 梯 室・倉 庫	a (口) V

特 記 事 項

1. ダイヤモンドコア抜きの増は、請負金額内にて施工する。
2. 図示無き機器・配管等で係員の指示するものは撤去処分すること。

## 凡 例

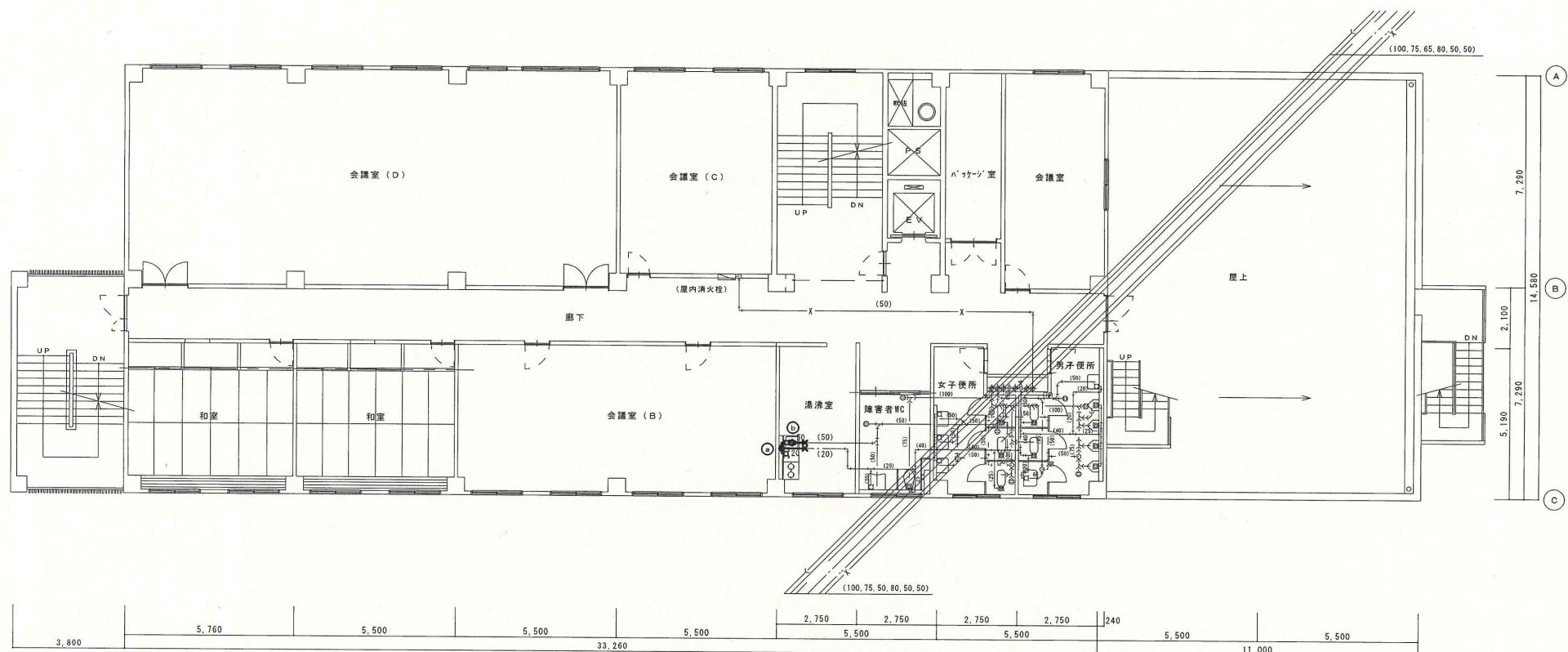
(—)	既設管
—×—	既設管接続ヶ所
▨ ◎	穴明け補修部分

◎ 穴明け補修 ⑦ 150 x φ65 x 1  
 ◎ 穴明け補修 ⑦ 150 x φ100 x 1

## 器具表（湯沸室）

名 称	規 格	数 量	備 考
自 在 水 案	13-F10A 泡沫 (T136S13)	1	
アンダル止水栓	15A (湯沸器用) (T4AU)	1	

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ 3,700 ⑦ 1,800 2,200 ⑧ 3,300 240 ⑨ ⑩



## 凡例

記号	内容
斜線	撤去部分を示す。(埋設部分は放棄)
白い方	配管等撤去後の穴埋め補修は本工事範囲とし、仕上げは建築工事

①

②

③

2,750

2,750

1,800

3,700

3,000

2,500

3,700

1,800

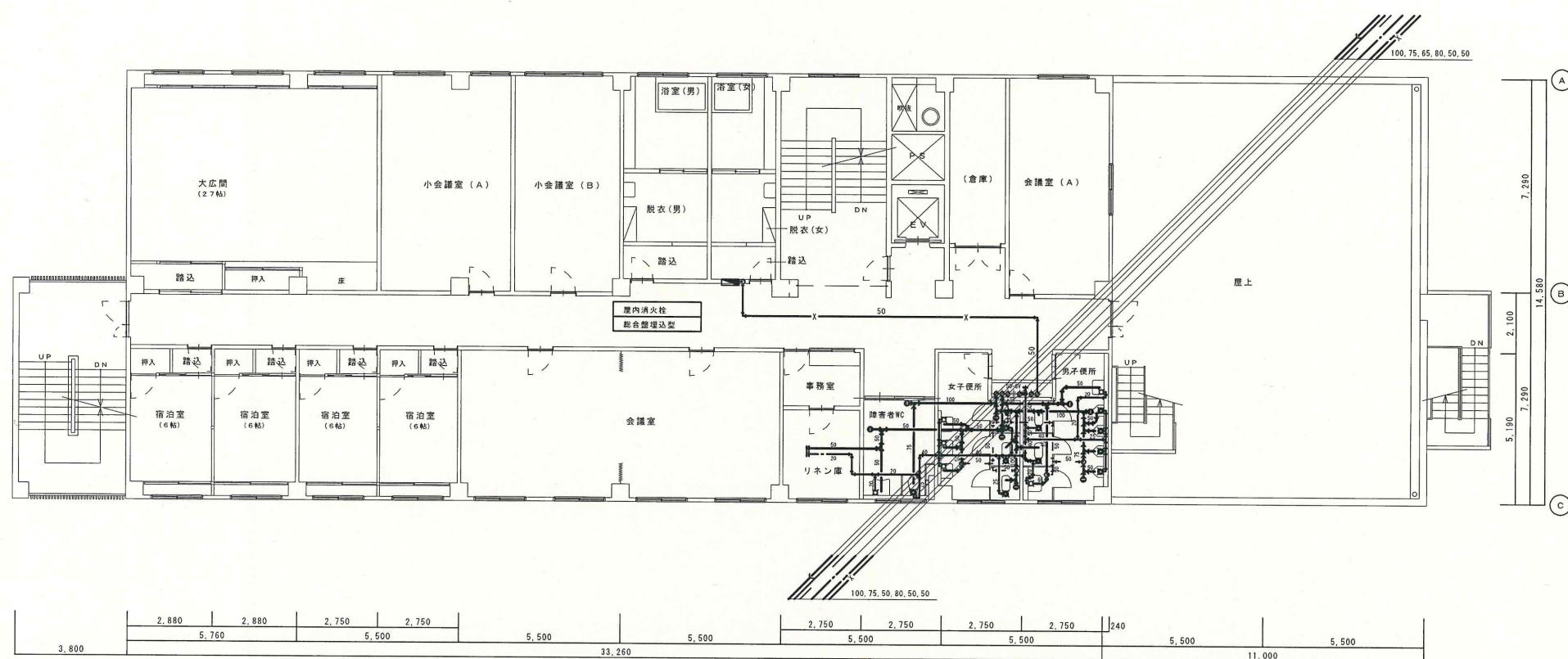
2,200

3,300

240

⑨

⑩



市民福祉会館改修工事（衛生設備工事）

設計図

図面名称 4階平面図（改修前）

Date

Scale 1/100

No. W-5

# 市民福社会館改修工事設計図

## (衛生設備工事)

5 階

図面リスト

図番	図面名称	縮尺	図番	図面名称	縮尺
-	表紙・図面リスト	-			
W - 1	特記仕様書 (1)	-	W - 6	R 階平面図 (改修後)	1/100
2	特記仕様書 (2)	-	7	高架水槽参考図	1/40
3	付近見取図 配置図 凡例	1/300	8	5 階平面図 (改修前)	1/100
4	系統図	-	9	R 階平面図 (改修前)	1/100
5	5 階平面図 (改修後)	1/100	10	1 階平面図 (改修後)	1/100

# 仕様書

1. 工事概要  
1. 工事場所 広島県三原市城町1丁目18-6

## 2. 建物概要

建物名称	構造	階数	建築基準法による延べ面積(m <sup>2</sup> )	消防法施行令別基準の区分	備考
福祉会館	鉄筋コンクリート造	地上5階 地下1階	3,671.851	1項-(D)	(既存)

## 3. 工事項目 (○印の付いたものに適用する)

建物別及屋外工事項目	工事種別		
	福祉会館	屋外	
・空気調和設備			
・換気設備			
・送排気設備			
・衛生器具設備			
○給水設備	改修一式		
○排水設備	改修一式		
○給湯設備	改修一式		
○消火設備	改修一式		
・ガス設備			
・厨芥子設置			
・屎滓処理設備			
・機械式駐車設備			
・電動ガムウェーラー設備			

4. 指定部分 ※無し・有り(工期 平成 年月日)

対象部分:

## 5. 設備概要

冷暖房設備	空気調和方式	・空気調和 ( ) 中央ダクト方式 ・各部ユニット方式 ・パッケージ方式 ・ファンコイルユニット、ダクト併用方式 ( )
主要熱源機器	燃焼ボイラー	・鉄鋼製ボイラー ・温水発生機 ( ) 真空式 ・無圧式
換気設備	・テリソニック ( ) 直迫吸込式排気扇 ・小形吸込式温水ユニット ・空気熱交換ヒートポンプユニット ・パッケージ形空気調和機	
送排気設備	・1種換気 ・2種換気 ・3種換気	
自動制御装置	・機械律動 ( ) 有り・無し 連用法規 ( ) 基本法 ・消防法	
給水方式	・水道直通方式	
排水方式	・重力式 ・ポンプ排水 ( ) 所外排水 ・汚水 ・雑排水 ・雨水	
放流水	・直排放流水管 ・下水処理槽 ・敷地内農耕地処理施設	
衛生設備	・直排放流水管 ・下水処理槽 ・別途糞 ・敷地内農耕地処理施設	
給湯設備	・有り ( ) 局部式 ・中央式 ・無し	
室内消火栓	・室内消火栓 ・連結送水管 ・室外消火栓 ・スプリンクラー ・粉末消火装置 ・消防栓 ・連結送水管 ・コード等用緊急自動消火装置 ・消防用水	
ガス設備	・一般瓦斯炉火 ・新ガス系合	
都市ガス種別	( KJ/m <sup>3</sup> N ) ・液化石油ガス	
し尿処理化	・有り ( ) 単独処理 ・小規模併用処理 ・合併処理) ・無し	

## II. 特記仕様

1. 一般事項
  - 1) 国土交通省に記載されていない事項は、すべて建設大臣官房官房技術監修課の機械設備工事共通仕様書(平成9年版)(以下「共通仕様書」という)、及び機械設備工事標準規格(平成9年版)(以下「標準規格」という)による。
  - 2) 電気設備工事及び建築工事を工事区分として、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕事書を適用する。なお、電気設備工事仕事は( / )回、建築工事仕事は( / )回による。
2. 特記事項
  - 1) 区分は、を、項目は、番号に○印の付いたものに適用する。
  - 2) 特記事項のうち記述する事項は、○印の付いたものに適用する。ただし、○印のない場合は印を適用する。

区分	項目	特記事項
● 一般共通事項	① 機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図面に規定するもののほか、これらと同等のものとする。ただしこれらと同等のものとする場合は、監督員の承認を受ける。
	② 機材の品質・性能証明	使用する機材が、建設大臣官房官房技術監修課の「建築材料・設備機材等品質性評価基準」設備機材等評価基準(平成9年版)による場合は、評価者の署名をもって、共通仕様書第1章第4節1、4、1(b)の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。ただし、共通仕様書に規定される取扱説明書、試験結果書等は除く。
	③ 建築の承認	原則として建設大臣官房官房技術監修課の機械設備工事機材承認基準式書(平成11年版)による。
	④ 監督員事務所	※ 附けない・設ける ( ) m <sup>2</sup> 程度
	⑤ 主任技術者等の資格	○資格の区分 ( ) 資格の区分Ⅱ
	⑥ 電気保安技術者の適用	○有り ( ) 無し
	⑦ 技術士の適用	・配管施工 ( ) 電気保安技術者 ( ) 建築金工施工

## ⑥ 工事用電力、水、その他

## ⑦ 工事用仮設物

## 10. 土工事

## ⑪ 発生材の処理

## ⑫ 工事写真等

## ⑬ 完成写真

## ⑭ 完成図その他

## ⑮ 施工図等

## ⑯ 工事実績の登録

## ⑰ 計合調整

## ⑲ 説明書等

## ⑳ 図形表示

## ㉑ 電気容量及び機器表示

## ㉒ 負担金等

## (消費税抜き)

## ㉓ 電線類

本工事に必要な工事用電力、水などは無償支給とする。

官公庁への手続手続きなどの費用は被負担者の負担とする。

構内につづくものは ( ) できる ( ) できない

イ) 墓園は ( ) 墓園の手前の良木土 (ヒューム管以外の管の周囲は周山の類)

・山砂の類

ロ) 残土搬出は ( ) 構外に搬出しあ通りに距離 (約 km) ( ) 構内敷きならし

・構内の表示ある場所に堆積

引渡しを要するもの ( ) 無し ( ) 有り ( ) 機器類 ( ) 配管類 ( )

再生資源の利用に因る指定されたもの ( ) 無し ( ) 有り ( )

引渡しをするものには構造物の修理 ( ) し、搬出及び処理費は別途とする。

建設大臣官房官房技術監修「工事写真真の限り方(改訂第2版)・建築設備規則」によるほか、監督員の指示による。

下のものも全部とも監督員に提出する。

分類規格 枚数 部数 面積の大きさ(mm)  
カラーサービス版 枚 2部 2.4×3.6以上

共通仕様書による完成図その他を監督員に提出する。提出枚数 3部

完成図は CADにより成し、CADデータをMOSまたはF/D等で提出する。

施工の原図及び断面図等 ( ) は監督員に提出する。なお、該当機器が得られる施工図等の着色を伴う当該機器に限る使用権利を有するものと定めることとする。(FD等で提出)

イ) 不要

下記項目の削除調整を行ない定め定めを監督員に提出する。(2部)

・風量調整 ( ) 水量調整 ( ) 室内外空気の温度の測定 ( ) 膨脹計の測定

・室内空気及びじんいの測定 ( ) 混合の測定 ( ) 放流水質水質

測定装置等を監督員に提出する。

監督員と協議の上、該機器機器及び一連の装置等の取り扱いを記載した説明書等を作成する。

機器類は、示される形及び配管の取扱いににより、未定製造者の品目を指定、限定しない。

イ) 電動排水力、燃料費量等は、原則として表示される以下とする。

・機器類の能力、容量等は原則として表示された値とする。

・給水込み負担金 (加入料金及び納付金等を含む) ( ) 本工事 ( ) 別途 ( ) 円

・ガス込み負担金 ( ) 本工事 ( ) 別途 ( ) 円

・下水道等負担金 ( ) 本工事 ( ) 別途 ( ) 円

イ) 本工事においては、次の電線類(EMケーブル)の規格を追加する。

呼称 記号 JCS規格 名称

EM-E-1型 EM-E-16 #6.0×16mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機

EM-E-2ケーブル EM-E-24 #6.0×24mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-3ケーブル EM-E-31 #6.0×31mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-4ケーブル EM-E-41 #6.0×41mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-5ケーブル EM-E-51 #6.0×51mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-6ケーブル EM-E-61 #6.0×61mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-7ケーブル EM-E-71 #6.0×71mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-8ケーブル EM-E-81 #6.0×81mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-9ケーブル EM-E-91 #6.0×91mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-10ケーブル EM-E-101 #6.0×101mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-11ケーブル EM-E-111 #6.0×111mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-12ケーブル EM-E-121 #6.0×121mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-13ケーブル EM-E-131 #6.0×131mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-14ケーブル EM-E-141 #6.0×141mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-15ケーブル EM-E-151 #6.0×151mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-16ケーブル EM-E-161 #6.0×161mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-17ケーブル EM-E-171 #6.0×171mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-18ケーブル EM-E-181 #6.0×181mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-19ケーブル EM-E-191 #6.0×191mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-20ケーブル EM-E-201 #6.0×201mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-21ケーブル EM-E-211 #6.0×211mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-22ケーブル EM-E-221 #6.0×221mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-23ケーブル EM-E-231 #6.0×231mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-24ケーブル EM-E-241 #6.0×241mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-25ケーブル EM-E-251 #6.0×251mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-26ケーブル EM-E-261 #6.0×261mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-27ケーブル EM-E-271 #6.0×271mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-28ケーブル EM-E-281 #6.0×281mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-29ケーブル EM-E-291 #6.0×291mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-30ケーブル EM-E-301 #6.0×301mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-31ケーブル EM-E-311 #6.0×311mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-32ケーブル EM-E-321 #6.0×321mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-33ケーブル EM-E-331 #6.0×331mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-34ケーブル EM-E-341 #6.0×341mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-35ケーブル EM-E-351 #6.0×351mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-36ケーブル EM-E-361 #6.0×361mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-37ケーブル EM-E-371 #6.0×371mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-38ケーブル EM-E-381 #6.0×381mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-39ケーブル EM-E-391 #6.0×391mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-40ケーブル EM-E-401 #6.0×401mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-41ケーブル EM-E-411 #6.0×411mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-42ケーブル EM-E-421 #6.0×421mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-43ケーブル EM-E-431 #6.0×431mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-44ケーブル EM-E-441 #6.0×441mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-45ケーブル EM-E-451 #6.0×451mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-46ケーブル EM-E-461 #6.0×461mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-47ケーブル EM-E-471 #6.0×471mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-48ケーブル EM-E-481 #6.0×481mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-49ケーブル EM-E-491 #6.0×491mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-50ケーブル EM-E-501 #6.0×501mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-51ケーブル EM-E-511 #6.0×511mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-52ケーブル EM-E-521 #6.0×521mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-53ケーブル EM-E-531 #6.0×531mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-54ケーブル EM-E-541 #6.0×541mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-55ケーブル EM-E-551 #6.0×551mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-56ケーブル EM-E-561 #6.0×561mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-57ケーブル EM-E-571 #6.0×571mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-58ケーブル EM-E-581 #6.0×581mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-59ケーブル EM-E-591 #6.0×591mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-60ケーブル EM-E-601 #6.0×601mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-61ケーブル EM-E-611 #6.0×611mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-62ケーブル EM-E-621 #6.0×621mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-63ケーブル EM-E-631 #6.0×631mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-64ケーブル EM-E-641 #6.0×641mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-65ケーブル EM-E-651 #6.0×651mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-66ケーブル EM-E-661 #6.0×661mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-67ケーブル EM-E-671 #6.0×671mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-68ケーブル EM-E-681 #6.0×681mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-69ケーブル EM-E-691 #6.0×691mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-70ケーブル EM-E-701 #6.0×701mm 鋼鉄製ボイラー並びに洗濯機用

EM-E-71ケーブル EM-E-711 #6.0×711

空気調和・暖房・換気設備	2.0. 定風量、変風量ユニット 2.1. 湿度計	<ul style="list-style-type: none"> <li>冷蔵機の冷水出口</li> <li>冷蔵機の冷水出口</li> <li>ボイラースは熱交換器の冷水出口</li> <li>冷水ヘッダーガの各送り管</li> <li>ユニット式空調回路の冷水入口</li> </ul> <p>・瞬間流量計</p> <p>・測定用タッピング</p> <p>・瞬間流量計</p> <p>・測定用タッピング</p> <p>・瞬間流量計</p> <p>・測定用タッピング</p> <p>・瞬間流量計</p> <p>・測定用タッピング</p> <p>・メカニカル形</p> <p>・風速センサー形</p> <p>確実性によるものか固めた所及以下の箇所に取付ける。</p> <p>・ユニット式空調回路の送気ダクト、外気ダクト及び給気ダクト。</p>	給水設備	<p>二) ピニル管の接合方法</p> <p>* 接着接合</p> <p>・ゴム輪接合</p> <p>ホ) ポリエチレン管の接合方法</p> <p>50mm以下</p> <p>・熱接着手</p> <p>・金属製手</p> <p>75mm以上</p> <p>・熱接着手</p> <p>へ) クラウド接合の場合は、直面以下の離手手順には離脱防止金具取付とする。</p> <p>△) 特定な給水栓の取付け位置は20mmとする。</p> <p>△) ステンレス鋼管を使用する場合は下記の材質の規定を行う。</p> <p>○) 運送準備</p> <p>M7.5Km/Liter、カーボンオレンジ、マグネシウムイオン、全硬度、重炭酸イオン、過炭酸、塩素オゾン、硫酸イオン、シリカ、薬素残留物</p> <p>イ) 共通水道に直結する配管に使用するものは、J1S10Kとする。</p> <p>ロ) 高温タイプに規格に適用するものは、J1S5Kとすると。</p> <p>ただしつ部材はJ1S10Kとする。</p> <p>ハ) 給水引込管の</p> <p>・止水栓</p> <p>・弁</p> <p>井戸は水道事業者の指定品とする。</p> <p>鋼板製、ステンレス鋼管の鉛錠</p> <p>・施工する</p> <p>施工しない</p> <p>ス) 社会基盤施設に於ける(付属品等)</p> <p>・水道事業者指定期</p> <p>※ 合成樹脂製</p> <p>・人造石と同上</p> <p>・アルミニウム合金製</p> <p>イ) 屋外の水栓は</p> <p>・キ-ヤハンドル</p> <p>ロ) 台座用の栓栓は洗浄式とする。</p> <p>屋外に設置するFRP製水栓のマンホールは二重蓋(複合蓋)とする。</p>
		<p>機器部屋以外の温度計は、※ 工業用バイメタル式温度計</p> <p>・ガード付きU形温度計</p> <p>同様の所に取付ける。</p> <p>イ) 空気温度を生ずると思われる配管部等には、必要に応じて操作の容易な位置に空気抜き弁装置(※ 手動・自動)を設ける。</p> <p>ロ) 自動空気抜き弁装置は、施工30℃(g)による。</p> <p>イ) 扉さ</p> <p>※ 3. 2mm</p> <p>4. 5mm</p> <p>ロ) 温度計</p> <p>・取付ける</p> <p>・取付けない</p> <p>・取付ける</p> <p>・取付けない</p> <p>ハ) 煙しん量測定口(Φ 60×Φ 2)を</p> <p>・取付ける</p> <p>・取付けない</p> <p>イ) 流動制御装置の機能は下記による。</p> <p>・給油ポンプの起動、停止</p> <p>・返油ポンプの起動、停止</p> <p>・漏油警報</p> <p>・遠方警報接点(漏油・減圧)</p> <p>ロ) 油流量計はゲージ式(側流式)とする。</p> <p>ハ) 蒸油タンクのアラームシステムマートロットスイッチの上部フロートは、通過形接点とする。</p> <p>※ 設定する(示した箇所に取付ける)</p> <p>イ) 施工方法は構造図</p> <p>・施工2.4(タクシキ有利)</p> <p>・施工2.5(タクシキ無利)</p> <p>ロ) タクシキの接続部は、※ アスファルト・モルタル・エポキシ樹脂</p> <p>ハ) 遠隔監視表示装置(電気式で[・屋内・屋外]より流量監査用)を取付ける。</p> <p>二) 基本構成</p> <p>※ 不要</p> <p>・系(但しは、※ 別途工事・本工事)</p> <p>ヒ) 土建工事は</p> <p>※ 不要</p> <p>・系(但しは、※ 別途工事・本工事)</p> <p>空調装置等はフルターボチャーバーの機種数の50%を予備品(付替)として納める。但し自動取替り及びグリスフィルターの場合は100%とする。</p> <p>送風機の防振基盤</p> <p>防振材</p> <p>(・ゴム・金属バネ)</p> <p>4.2. 油積算流量計</p> <p>2.7. 地下オイルタンク</p> <p>2.8. フィルターの予備品</p> <p>2.9. 防振基礎</p> <p>3.0. 冷凍機の安全弁等のガス放出装置</p> <p>3.1. 蒸気ボイラー安全弁等のガス放出装置</p> <p>3.2. 冷媒ガス</p> <p>3.3. 直接吸き込み冷水機</p> <p>R-22 ( )</p> <p>形式</p> <p>・燃管式</p> <p>・液管式</p>		<p>5. 保溫</p> <p>6. 定水位調整弁</p> <p>7. 水栓柱</p> <p>8. 水栓</p> <p>⑤ FRP製タンクのマンホール</p>
○ 排煙設備	1. 一般事項 2. ダクト 3. 排煙口	<p>空調、暖房、換気の当該事項を適用する。</p> <p>※ 高圧1ダクト・高圧2ダクト</p> <p>※ 並列並列型・鉛板型</p> <p>イ) 形状</p> <p>・可動羽根</p> <p>・可動バネル</p> <p>ロ) 開閉装置は</p> <p>・手動</p> <p>・手動及び遮隔操作の可能なもの</p>	排水設備	<p>① 配管材料</p> <p>イ) 屋外汚水管</p> <p>・メカニカル形排水錆管(1種管)</p> <p>・メカニカル形排水錆管(2種管)</p> <p>・ヨーティング管(※ タールエポキシ・塗化ビニル)</p> <p>・船管</p> <p>・耐火二重管</p> <p>ロ) 屋内壁排水管</p> <p>・配管用耐火錆管(白管)</p> <p>・白管</p> <p>・ヨーティング管(※ タールエポキシ)</p> <p>・塗化ビニル</p> <p>・耐火二重管</p> <p>・屋外排水管</p> <p>・屋内排水管</p> <p>・漏油流管</p> <p>・地上露出部分は被覆塗装ビニル管(VP)でもよい。</p> <p>ハ) 通気管</p> <p>・配管用耐火錆管(白管)</p> <p>・被覆塗化ビニル管(VP)</p> <p>二) 屋内排水管</p> <p>・透心力排水管クリンクリート管</p> <p>・硬質塗化ビニル管(VP)</p> <p>・硬質塗化ビニル管(VP)</p> <p>・水道用耐性錆管クリンクリート管</p> <p>・水道用耐性錆管クリンクリート管</p> <p>・透心力排水管クリンクリート管</p> <p>・硬質塗化ビニル管(VP再生成)</p> <p>・硬質塗化ビニル管(VP)</p> <p>・水道用耐性錆管クリンクリート管</p> <p>○ 行わなくてよいもの</p> <p>・回路の系統のみ行う</p> <p>・工事製作品</p> <p>・SUS製・鉛板型・FRP製</p> <p>・現地施工品</p> <p>・耐火装置</p> <p>・施工6.1(a)を施工する。</p> <p>・施工しない</p>
		<p>1. 中央監視制御装置</p> <p>2. 電源装置</p> <p>3. 温度調節器等</p> <p>4. 計算工事の記録</p>		<p>1. 配管材料</p> <p>2. 弁類</p> <p>3. 溶沸器</p> <p>1. 配管</p> <p>2. 一般配管用</p> <p>3. 土木配管用</p> <p>3. 保溫</p> <p>4. 消火栓弁の耐圧</p> <p>5. 配管材</p> <p>6. 水道設備</p> <p>7. 新規入力</p> <p>8. 水栓</p> <p>1. 消火栓弁の耐圧</p> <p>2. 配管材料</p> <p>3. 保溫</p> <p>4. 消火栓弁の耐圧</p> <p>5. 新規入力</p> <p>6. 二酸化炭素消火栓の起動方式</p> <p>7. 新規入力消火の起動方式</p> <p>1. 配管</p> <p>2. 一般配管用</p> <p>3. 土木配管用</p> <p>4. 保溫</p> <p>5. 水道設備</p> <p>6. 水栓</p> <p>7. 新規入力</p> <p>8. 水栓</p>
○ 自動制御設備	1. 大便器・小便器 2. 小便器用洗浄配管 3. 小便器用洗浄水循環装置	<p>同部の注意板を取付ける。(・機器部に不要と特記された器具は除く)</p> <p>※ 壁面形・露頭形</p> <p>3. 排水装置</p> <p>4. 日射水栓</p> <p>5. 手洗い器・洗面器</p> <p>6. 水石けん入れ</p> <p>7. 化粧棚</p> <p>8. 和風大便器の防火処理</p>	給湯設備	<p>1. 配管</p> <p>2. 一般配管用</p> <p>3. 土木配管用</p> <p>4. 保溫</p> <p>5. 水道栓箱・消防栓箱</p> <p>6. 新規入力</p> <p>7. 二酸化炭素消火栓の起動方式</p> <p>8. 新規入力消火の起動方式</p> <p>1. 消火栓弁の耐圧</p> <p>2. 配管材料</p> <p>3. 保溫</p> <p>4. 水道栓箱・消防栓箱</p> <p>5. 新規入力</p> <p>6. 二酸化炭素消火栓の起動方式</p> <p>7. 新規入力消火の起動方式</p> <p>1. 配管</p> <p>2. 一般配管用</p> <p>3. 土木配管用</p> <p>4. 保溫</p> <p>5. 水道栓箱・消防栓箱</p> <p>6. 新規入力</p> <p>7. 二酸化炭素消火栓の起動方式</p> <p>8. 新規入力消火の起動方式</p>
		<p>1. 大便器・小便器</p> <p>2. 小便器用洗浄配管</p> <p>3. 小便器用洗浄水循環装置</p> <p>4. 日射水栓</p> <p>5. 手洗い器・洗面器</p> <p>6. 水石けん入れ</p> <p>7. 化粧棚</p> <p>8. 和風大便器の防火処理</p>		<p>1. 配管</p> <p>2. 一般配管用</p> <p>3. 土木配管用</p> <p>4. 保溫</p> <p>5. 水道栓箱・消防栓箱</p> <p>6. 新規入力</p> <p>7. 二酸化炭素消火栓の起動方式</p> <p>8. 新規入力消火の起動方式</p>
○ 衛生器具設備	1. 便器・小便器 2. 小便器用洗浄配管 3. 小便器用洗浄水循環装置	<p>同部の注意板を取付ける。(・機器部に不要と特記された器具は除く)</p> <p>※ 壁面形・露頭形</p> <p>3. 排水装置</p> <p>4. 日射水栓</p> <p>5. 手洗い器・洗面器</p> <p>6. 水石けん入れ</p> <p>7. 化粧棚</p> <p>8. 和風大便器の防火処理</p>	○ ガス設備	<p>1. 配管</p> <p>2. 一般配管用</p> <p>3. 土木配管用</p> <p>4. 保溫</p> <p>5. 水道栓箱・消防栓箱</p> <p>6. 新規入力</p> <p>7. その他の</p> <p>1. 配管</p> <p>2. 一般配管用</p> <p>3. 土木配管用</p> <p>4. 保溫</p> <p>5. 水道栓箱・消防栓箱</p> <p>6. 新規入力</p> <p>7. その他の</p>
		<p>1. 大便器・小便器</p> <p>2. 小便器用洗浄配管</p> <p>3. 小便器用洗浄水循環装置</p> <p>4. 日射水栓</p> <p>5. 手洗い器・洗面器</p> <p>6. 水石けん入れ</p> <p>7. 化粧棚</p> <p>8. 和風大便器の防火処理</p>		<p>1. 配管</p> <p>2. 一般配管用</p> <p>3. 土木配管用</p> <p>4. 保溫</p> <p>5. 水道栓箱・消防栓箱</p> <p>6. 新規入力</p> <p>7. その他の</p>
●給水設備	1. 便器・小便器 2. 量水器類 3. 配管材料	<p>同部の注意板を取付ける。(・機器部に不要と特記された器具は除く)</p> <p>※ 壁面形・露頭形</p> <p>3. 排水装置</p> <p>4. 便器</p> <p>5. 手洗い器・洗面器</p> <p>6. 水石けん入れ</p> <p>7. 化粧棚</p> <p>8. 和風大便器の防火処理</p>	○ し尿淨化槽設備	<p>1. 油処理種別及び方式</p> <p>・単独処理</p> <p>(・分離接触ばっ氣方式・分離ばっ氣方式)</p> <p>・小規模併合処理</p> <p>(・分離接触ばっ氣方式・連続床接触ばっ氣方式)</p> <p>・併合処理</p> <p>(・回転式接触ばっ氣方式・接触ばっ氣方式・長時間ばっ氣方式)</p> <p>△) ユニット型</p> <p>・環境施工員</p> <p>人</p> <p>・處理水水量</p> <p>m<sup>3</sup>/d</p> <p>・流入BOD濃度</p> mg/l以下 <p>BOD</p> <p>90</p> <p>60</p> <p>30</p> <p>20</p> <p>10</p> <p>mg/l以下</p>
		<p>1. 便器</p> <p>2. 量水器類</p> <p>3. 配管材料</p>		<p>1. 油処理種別及び方式</p> <p>・単独処理</p> <p>(・分離接触ばっ氣方式・分離ばっ氣方式)</p> <p>・小規模併合処理</p> <p>(・分離接触ばっ氣方式・連続床接触ばっ氣方式)</p> <p>・併合処理</p> <p>(・回転式接触ばっ氣方式・接触ばっ氣方式・長時間ばっ氣方式)</p> <p>△) ユニット型</p> <p>・環境施工員</p> <p>人</p> <p>・處理水水量</p> <p>m<sup>3</sup>/d</p> <p>・流入BOD濃度</p> mg/l以下 <p>BOD</p> <p>90</p> <p>60</p> <p>30</p> <p>20</p> <p>10</p> <p>mg/l以下</p>
○ 機械式駐車設備	1. 機械式駐車設備	<p>1. 機械式駐車設備</p> <p>2. 車両方式</p> <p>3. 連基數</p> <p>4. 車両寸法</p> <p>5. 長さ</p> <p>4. 700</p> <p>5. 000</p> <p>5. 300</p> <p>5. 750</p> <p>幅</p> <p>1. 700</p> <p>1. 800</p> <p>1. 900</p> <p>2. 050</p> <p>高さ</p> <p>1. 550</p> <p>2. 000</p> <p>1. 700kg</p> <p>2. 200kg</p> <p>※ 3.2V00W</p> <p>1台100V</p> <p>kw</p> <p>同時作動</p> <p>運分</p>	○ 機械式駐車設備	<p>1. 機械式駐車設備</p> <p>2. 車両方式</p> <p>3. 連基數</p> <p>4. 車両寸法</p> <p>5. 長さ</p> <p>4. 700</p> <p>5. 000</p> <p>5. 300</p> <p>5. 750</p> <p>幅</p> <p>1. 700</p> <p>1. 800</p> <p>1. 900</p> <p>2. 050</p> <p>高さ</p> <p>1. 550</p> <p>2. 000</p> <p>1. 700kg</p> <p>2. 200kg</p> <p>※ 3.2V00W</p> <p>1台100V</p> <p>kw</p> <p>同時作動</p> <p>運分</p>
		<p>6. 電源容量</p> <p>7. 運転方式</p> <p>8. 安全装置</p> <p>9. 脱震措置</p>		<p>6. 電源容量</p> <p>7. 運転方式</p> <p>8. 安全装置</p> <p>9. 脱震措置</p>

メカニズム

機材名	製作所名
F R P 製水槽	三菱樹脂 ブリヂストン 積水 日立化成
水栓	東陶 I N A X
弁 頭	キタザワ 東洋バルブ

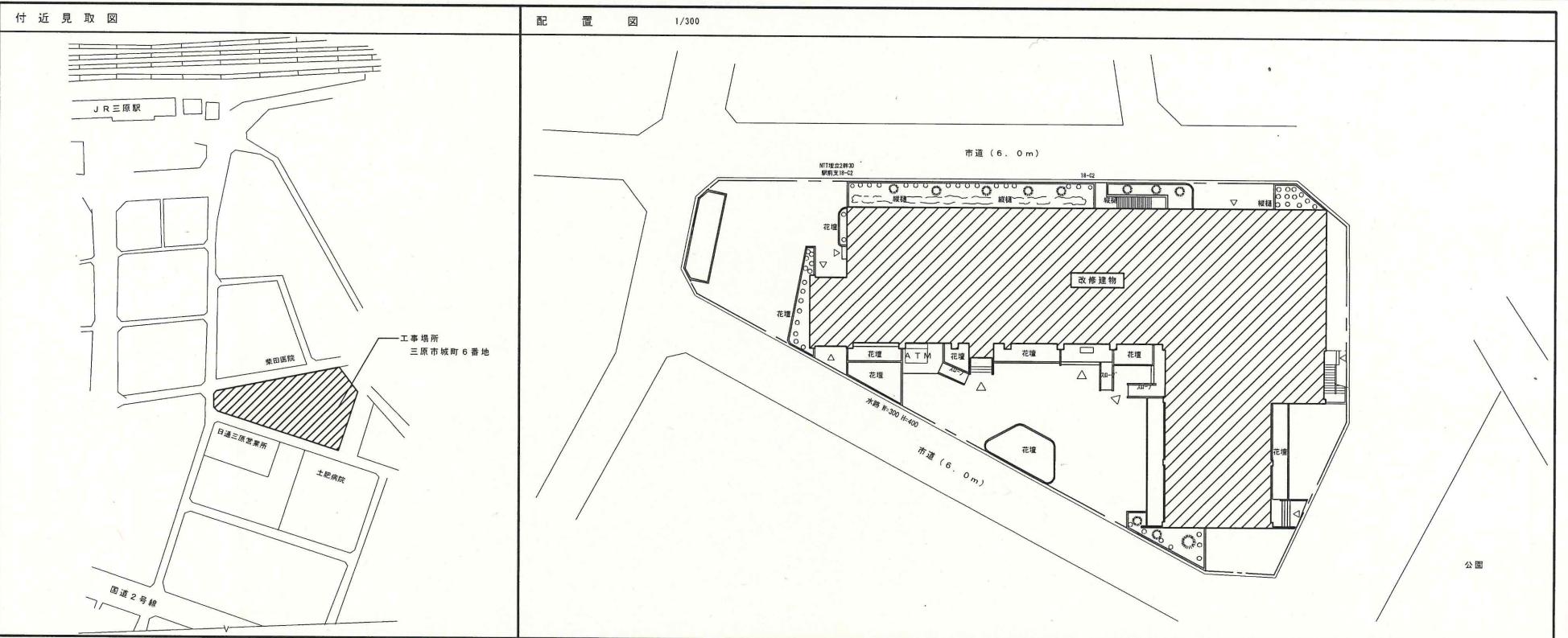
吉星福社全館改修工事（衛生設備工事）

第81回

1

一 圖面名稱 特記仕樣書 (2)

W -



凡例

記号	名称	管種	規格	備考
— — —	給水管	硬質塩化ビニルライニング鋼管 SGP-VA	JWWA K 116	締手は、管端コア内底締手とする。
— — —	排水管	硬質塩化ビニルライニング鋼管 SGP-VD	JWWA K 116	埋設部分 締手は、管端コア内底締手とする。
— — —	給湯管	硬質塩化ビニルライニング鋼管 SGP-VA	JWWA K 116	締手は、管端コア内底締手とする。
↓ ↓ ↓	污水管	硬質塩化ビニル管 VP	JIS K 6741	

保温仕様

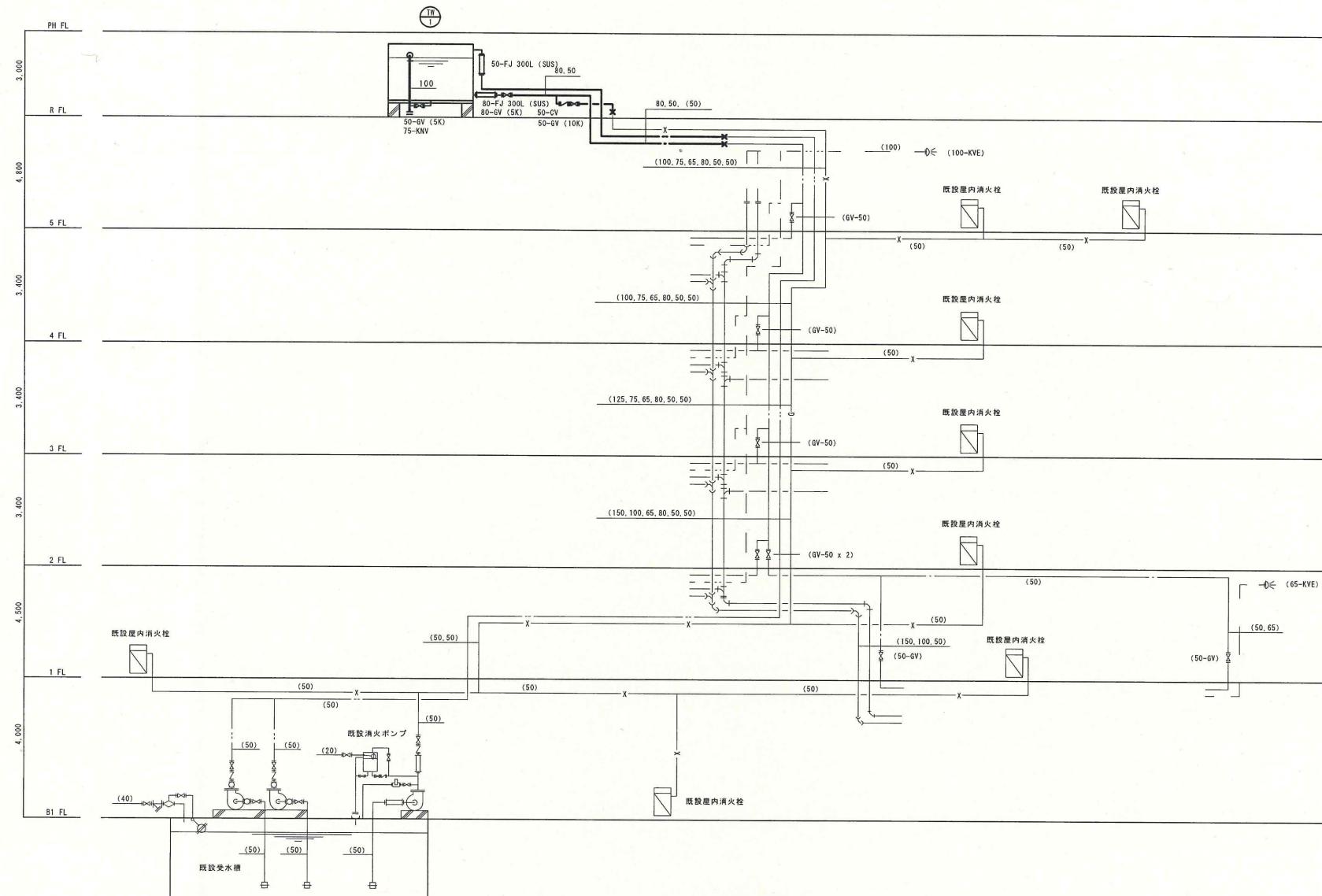
区分	施工箇所	保温種別	備考
給水管	天井内	c (□) V	
排水管	屋内露出	a (□) V	倉庫 機械室内
	機械室・倉庫	a (□) V	
	屋外露出	e3 (△) V	

特記事項

1. ダイヤモンドコア抜きの場合は、請負金額内にて施工する。
2. 図示無き機器・配管等で係員の指示するものは撤去処分すること。

凡例

( )	既設管
	既設管接続ヶ所



### 系 統 図

#### 市民福祉会館改修工事（衛生設備工事）

設計圖

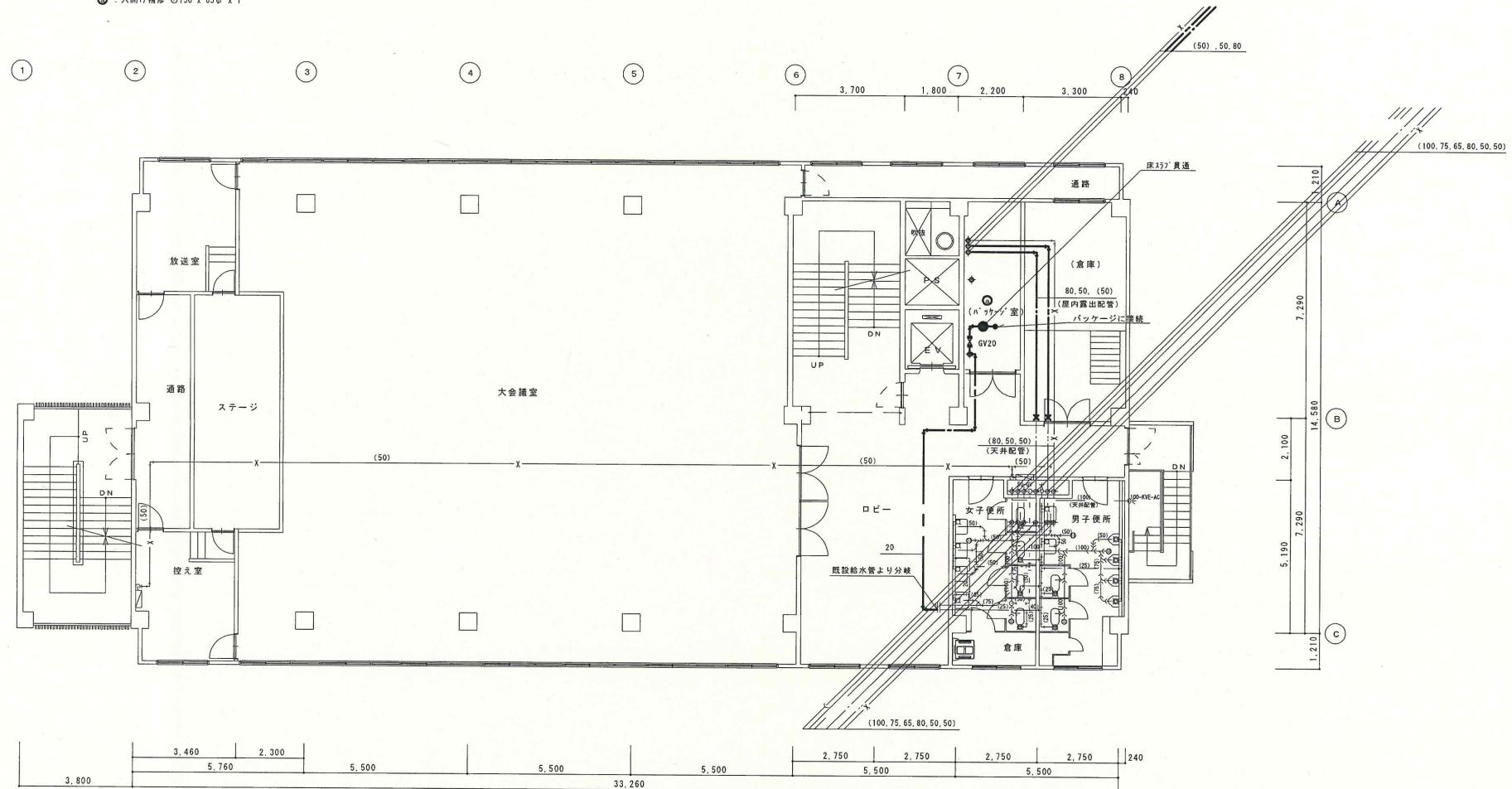
画面名称 系統図

Scale

W = 1

凡 例	
( )	既設管
×	既設管接続ヶ所
●	穴開け補修部分

◎ : 穴開け補修 Ø150 x 65φ x 1

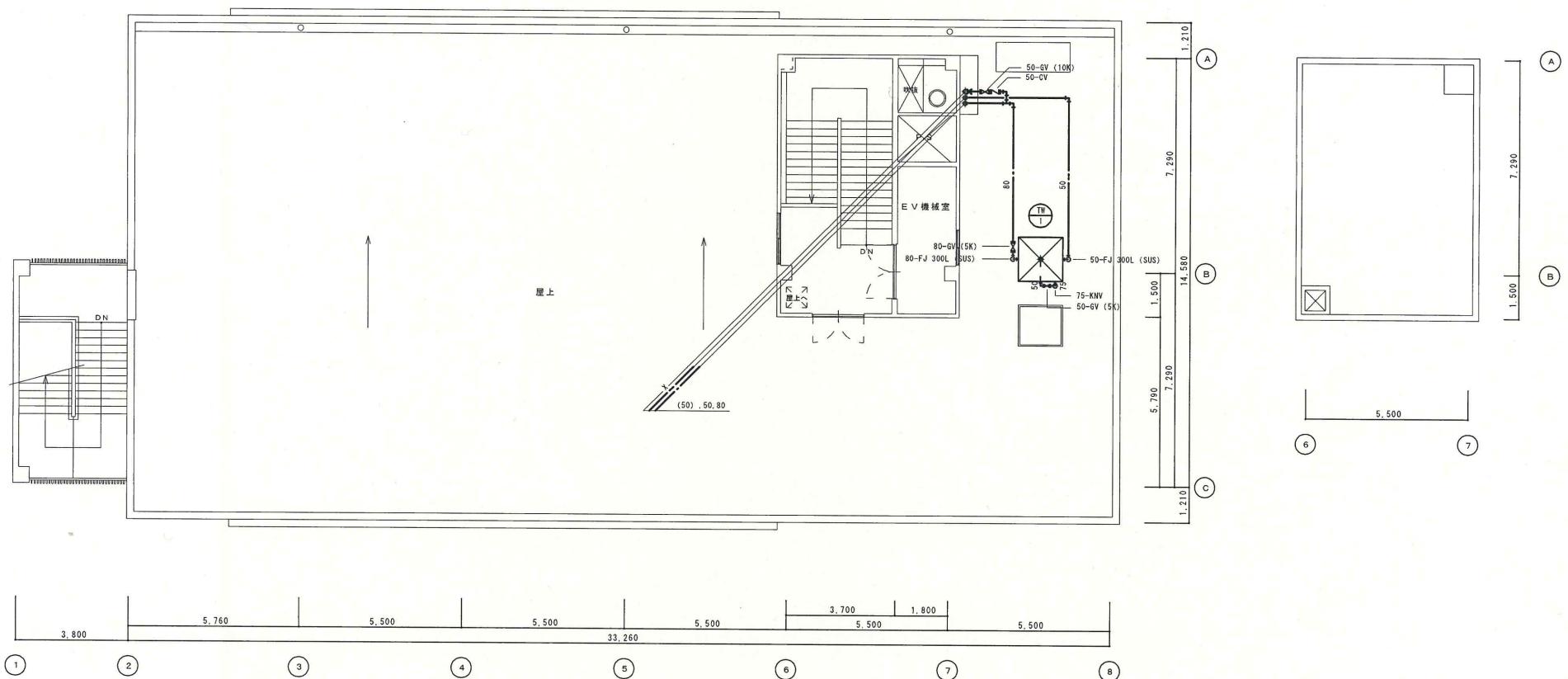


## 凡 例

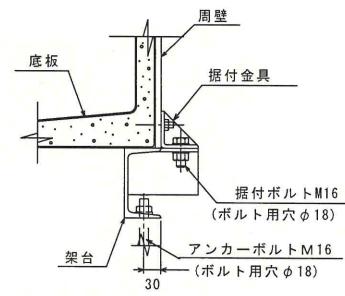
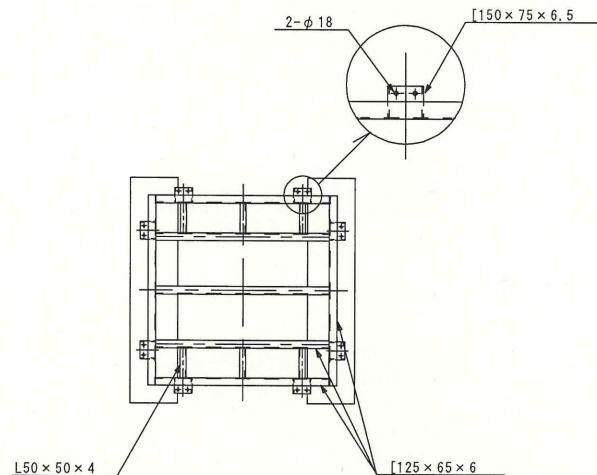
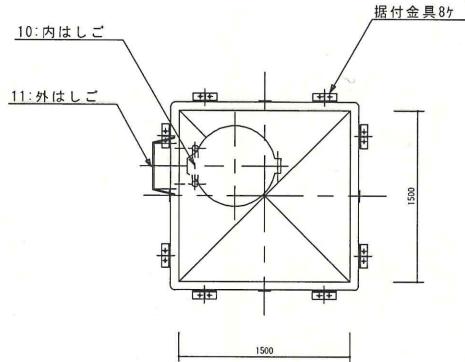
( )	既設管
×	既設管接続ヶ所

## 機 器 表

記 号	名 称	仕 様	電 源	電 气 容 量	台 数
TW 1	高 案 水 槽	建設省仕様 FRP 製 摂合板 一体型 KH = 1.5 G 有効水量 3,000L 1.5 × 1.5 × 1.5 H 鋼製平架台（滑脂亜鉛メッキ）、電極用防波箇、マンホール（施設式）、 梯子（タンク内外共）、通気口、アンカーポルト（SUS）共 コンクリート基礎：建築工事			1



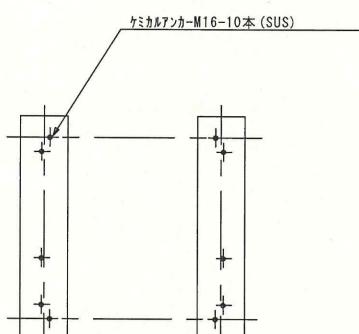
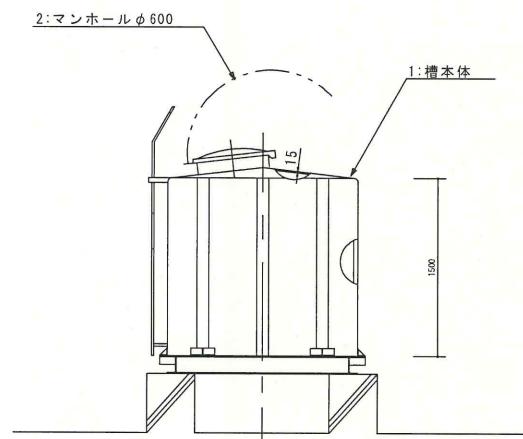
スロッキング対応品



据付金具部詳細

注記

1. タンク外観色は、7種類です。(マンホール2.5Y9/2)
2. マンホールはFRP製で施錠具が取り付け可能です。
3. 各表示厚みは主要部の厚みを示します。
4. 取り出入口のフランジはJIS B2212 10kg/cm<sup>2</sup>に準じています。
5. タンク重量は265kgです。
6. 建設省仕様です。



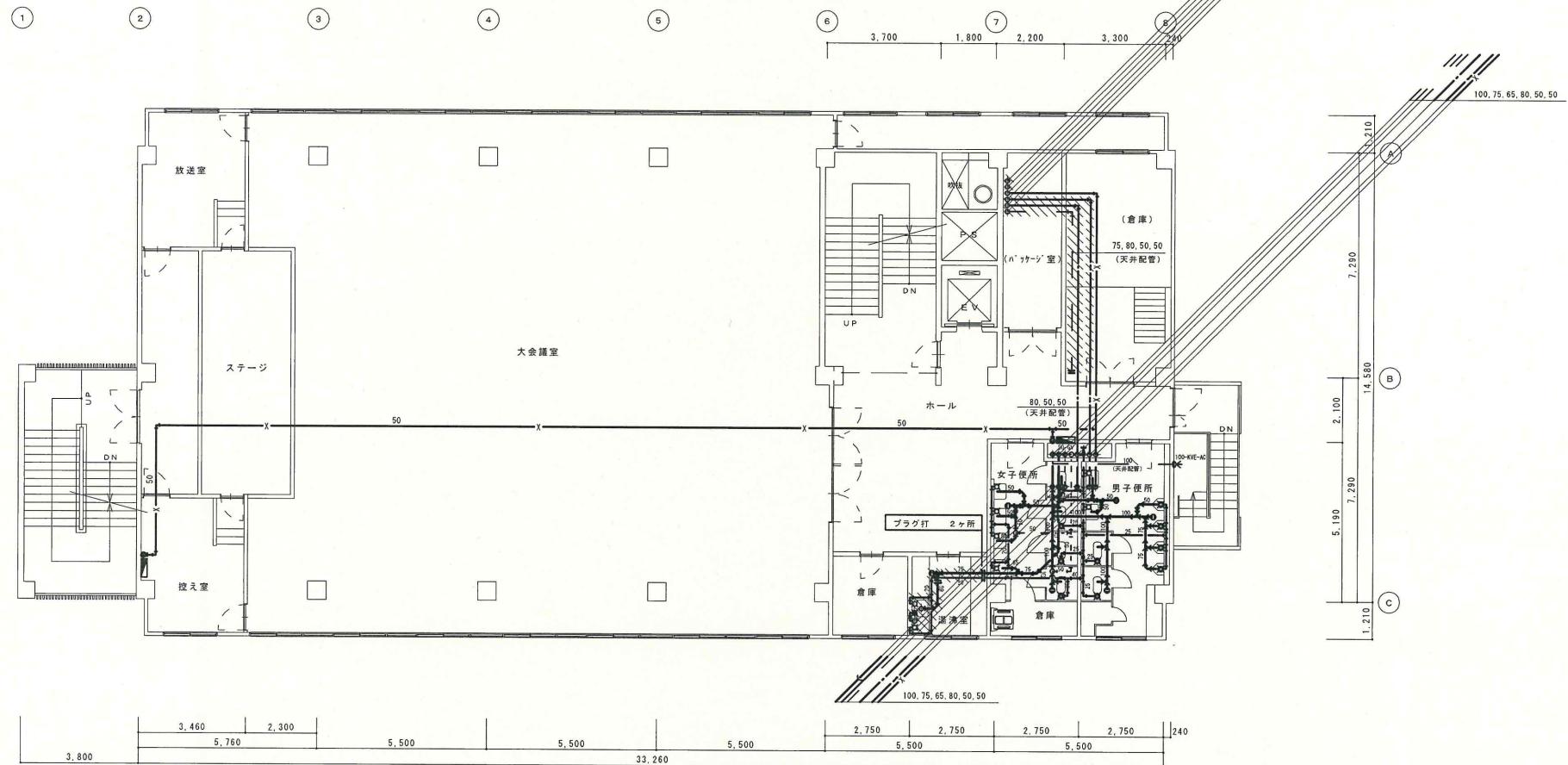
アンカーボルト位置図

15			
14			
13			
12			
11	外はしご	S S	1 巾350 溶融亜鉛メッキ品
10	内はしご	PVC	1 巾300
9	電極取付用座	PVC	1 PF2 ねじ-防波管付
8	通気口	PVC	1 50A 防虫網付
7	排水口		
6	溢水口		
5	出水口		
4	入水口		
3	入水口		
2	マンホール	FRP	1 φ600
1	槽本体	FRP	1
番号	名 称	材質	数量

## 凡 例

記 号	内 容
斜線	撤去部分を示す。(埋設部分は放棄)
白	配管等撤去後の穴埋め補修は本工事範囲とし、仕上げは建築工事

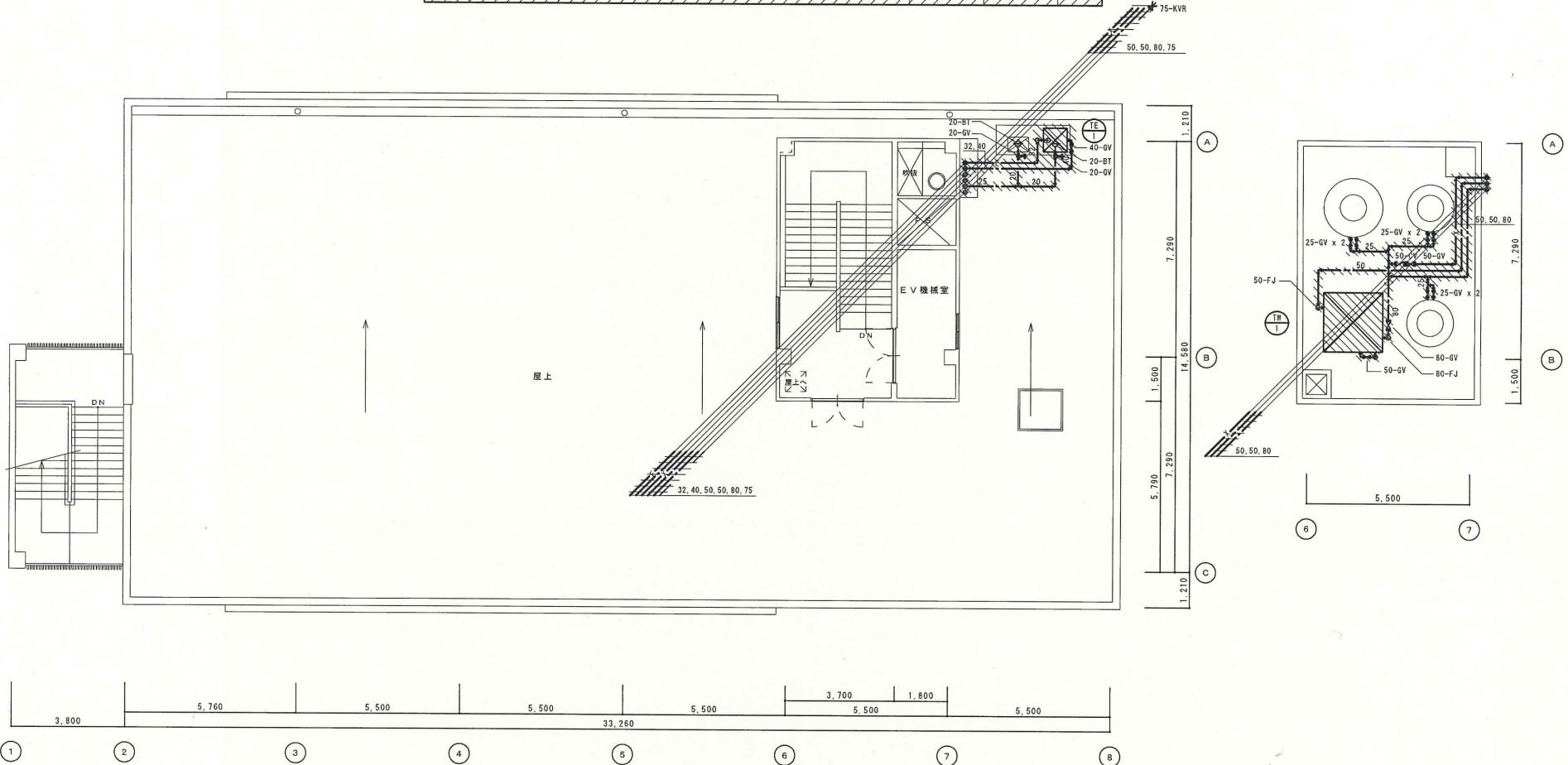
湯沸室器具表	
自 在 水 道	Y-120A-P-12
同 上 壁 用	Y-120A-R-12
止 ホ ル	15φ (済急断用)
排 水 フ リ キ	15X (湯沸器用)
便 ピ ノ レ ブ ナ	114φ-40
ホ ラ ブ ハ ド	SDA-60

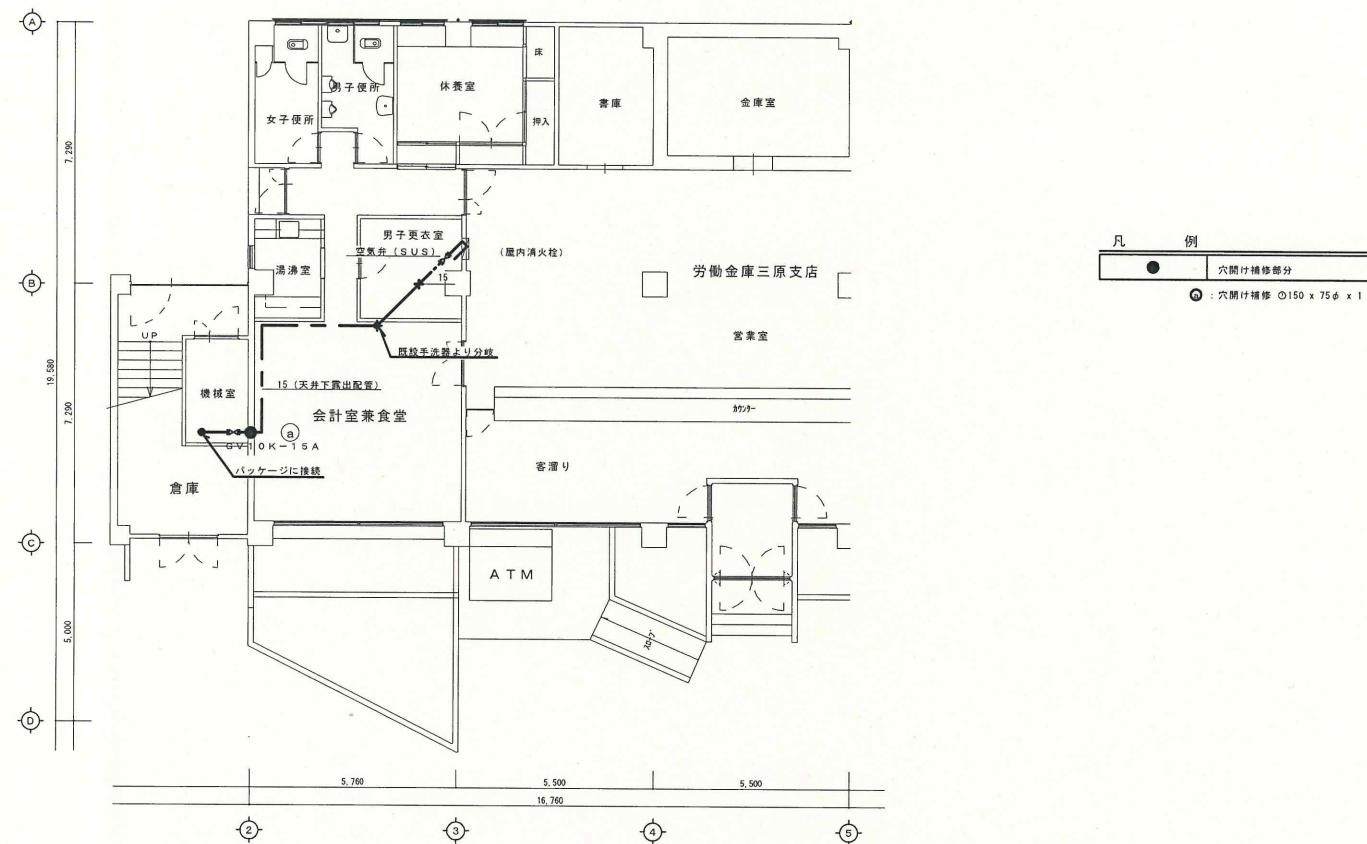


## 凡 例

記 号	内 容
■	撤去部分を示す。(建設部は放棄) 配管等撤去後の穴埋め補修は本工事範囲とし、仕上げは建築工事

機 器 表					
記 号	名 称	仕 様	電 源	電 气 容 量	台 数
TE-1	高 压 水 頸	手 式 P 頸 7.0m <sup>2</sup>			
TE-2	通 渡 水 頸	傾 斜 型 300L			1





市民福祉会館改修工事（衛生設備工事）工事設計図

Date

図面名稱  
1階平面図（改修後）

Scale 1/100

W-10